

三豊市オーガニックビレッジ宣言



三豊市は、香川県の西部に位置し、穏やかな瀬戸内海と里山に囲まれたまちで、米麦をはじめ、野菜、果樹、畜産、花きなど多種多様な農業が営まれている香川県を代表する農業地域です。

「SDGs未来都市」に選定された本市では、市政の3本の柱である「健康」、「教育」、「三豊市独自の脱炭素社会」を施策の中心に据え、SDGsの目標の1つでもある「住み続けられるまちづくり」に取り組んでいます。

こうしたなか、これまで地域を支えてきた農業における高齢化や担い手不足、耕作放棄地等の課題に対して、農産物の高付加価値化や消費の拡大を促進し、持続可能で生活に豊かさをもたらす産業への成長をめざしています。その取り組みの1つとして、環境に配慮した有機農業を推進し、生産から流通、消費までのサイクルを築き上げ、有機農業を農業者の選択肢の一つとして提示いたします。農業の有する多面的機能を発揮していくとともに、国が目標とするみどりの食料システム戦略を踏まえ、環境にやさしい農業をめざしてまいります。

「三豊市有機農業実施計画」に基づく取り組みを実践し、有機農業が本市に定着していけるよう、ここに「オーガニックビレッジ」を宣言します。

令和6年3月27日

三豊市長 山下 昭史